

中学校英語（1年生）

■ 成果(◇)と課題(◆)

- ◇ 対話やまとまりのある英語を聞いて、概要を理解することができている。 設問 3(1)(2)、4
- ◇ 対話文を読んで、その後の展開を捉えることができている。 設問 8(3)
- ◆ 対話文を読んで内容を理解し、適切な語を書くことに課題が見られる。 設問 9(1)(2)
- ◆ 疑問文の構造を理解し、状況に合った文を正しく書くことに課題が見られる。 設問 10(1)

■ 特に課題が見られた設問 10(1)の誤答例(・)と解説

<p>・What do you from?</p> <p>出身地を尋ねることは理解できているが、正しい疑問詞や動詞を選択することができていない。</p>	<p>・Are you from?</p> <p>出身地を尋ねることは理解できているが、前置詞の用法に誤りがあり、4語以上という条件を満たしていない。</p>	<p>・Where you from?</p> <p>出身地を尋ねることは理解できているが、疑問文の構造を理解することができておらず、4語以上という条件を満たしていない。</p>
--	---	---

■ 設問 10(1)の誤答傾向を基にした指導改善のポイント

指導改善のポイント

生徒が、疑問文の構造を理解し、状況に合った文を正しく書くことができるようになるためには、以下の授業例のように、コミュニケーションの目的や場面、状況のある言語活動を通して知識を活用したり、既習表現に長期的に繰り返し触れたりできるように指導をすることが大切です。

Today's goal
新しく来られる ALT の先生にインタビューをしよう

① コミュニケーションの目的や場面、状況等を理解し、見通しを立てる。

A new ALT is going to come next week! Let's get to know each other. You're going to interview in English.

楽しみだな。いろいろな質問がしたいな。

What do you want to ask? Let's think of many questions.

どこの国から来るんだろう。

日本食は好きかな。

Please write your questions on your worksheet.

相手に失礼にならないような質問をしないとね。私は出身地を聞きたいんだけど、“What do you from?” でいいかな？ 場所を聞く言い方は前に勉強したけど…

場所を聞くときは“Where”だよ。“Where”のあとに疑問文の語順だったよね。“are you~?” と “do you~?” のどっちを使うのかな？

自分の出身を言うときは“I'm from~”だから“Where are you from?” と聞けばいいんじゃないかな。

「~から来る」は“come from~”という言い方もあるんじゃない？ “Where do you come from?” はどう？

疑問文の形に気を付けて質問を考えることができますね。Where are you from? の他にも Where do you come from? と尋ねることもできますね。

③ インタビュー内容を決定する。

② グループでそれぞれが考えた質問内容を読み合い、気づきを伝え合う。

Share your ideas in groups. Then, correct the errors together.

いろいろな言い方があるんだな。じゃあ日本食が好きか聞いてみよう。“Do you like Japanese food?” かな。

そうだね。ALTの先生が“Yes”と言われたら、さらに“What Japanese food do you like?” と質問してみようよ。

Now you're ready to interview. Let's ask her many questions. After the interview, you're going to write about it.

中学校英語（2年生）

■ 成果(◇)と課題(◆)

- ◇ 自然な口調で話される英語を聞いて、必要な情報を理解することができる。 設問1(1)(2)
- ◇ まとまりのある英語を聞いて、話し手の意図や聞き手として必要な情報を理解することができる。 設問4(1)(2)
- ◆ まとまりのある英文を読み、その内容に対して自分の考えを示すことができるよう、要点や書き手の意見を捉えることに課題が見られる。 設問6(2)、7(3)
- ◆ 疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書くことに課題が見られる。 設問8(1)(2)

■ 特に課題が見られた設問7(3)の誤答例(・)と解説

<p>・Many people can't get enough water (because it is a limited resource.)</p>	<p>・I think we must save water (because it is a limited resource.)</p>	<p>・We use 60L to wash the dishes (because it is a limited resource.)</p>
<p>英文の内容を理解することはできているが、書き手の最も伝えたいことを理解することができていない。</p>	<p>書き手の最も伝えたいことを理解することはできているが、前後の文とのつながりを考えることができていない。</p>	<p>書き手の最も伝えたいことを理解することや、前後の文とのつながりを考えることができていない。</p>

■ 設問7(3)の誤答傾向を基にした指導改善のポイント

指導改善のポイント

生徒が、まとまりのある英文を読み、その内容に対して自分の考えを示したり、要点や書き手の意見を捉えたりすることができるようになるためには、以下の授業例のように、領域間の統合を図った言語活動を通して主体的に読んだり書いたりすることができるように指導をすることが大切です。

Do you usually think about water? Water is important to us. 60% of our ^{*1}body is water. We can't live ^{**2}without it.

Japanese people don't usually think about water. In Japan, one ^{**3}person uses about 300L every day. We use 120L to ^{**4}take a bath. We use 60L to wash the ^{**5}dishes. We use 100L to wash clothes.

How about around the world? People around the world use ^{**6}only 170L every day. Many people can't get ^{**7}enough water. 20% of people can't get ^{**8}drinkable water.

I didn't know that Japanese people use so much water every day. I think we must ^{**9}save water. What do you think?

Now let's think about water. Do you agree with Emi? Why? Talk in groups.

I agree with her. Water is important.

Why do you think so?

水はいつでも手に入ると思っていたけど、大きな台風の後には水道が使えなくなったとニュースで見たよ。だから、災害の時だけでなく普段から水を大切にしなければいけないと思う。How about you?

I don't agree with Emi. 新聞で、もうすぐ海水から水を作れるようになるって読んだよ。そうならば、今、水が十分に得られない国でも水の心配はいらなくなるよね。

① 英文を読み、大まかな内容や要点をとらえる。

Read the article to understand the outline.

She is talking about saving water.

That's right. Then, what's the main point of Emi's speech?

She says water is important to us.

She also says we must save water.

That's right.

③ 自分の考えを英語で書き、グループで共有する

Write your opinions. You don't have to care about accuracy for now. Don't worry about making mistakes. You'll get better.

相手に伝わりやすいように工夫したいな。書く順番を考えて書こう。

When you finish writing, share your opinions in groups again. Give some advice to each other.

② 話題になっている問題に対して、自分の考えをペアやグループで尋ね合ったり伝え合ったりする。

集計結果 ※「◎」は「十分達成」、「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準		到達状況
				十分達成	おおむね達成	
県	6,994	64.3	5.0	69.0	49.0	

分類・区別集計

分類	区分	対象設問数(問)	県正答率	県無解答率	到達基準		到達状況
					十分達成	おおむね達成	
学習指導要領の内容・領域等	聞くこと	8	79.9	0.2	70.6	50.6	◎
	読むこと	10	65.0	3.6	69.5	49.5	
	書くこと	10	47.2	11.3	68.5	48.5	▼
評価の観点	①表現	6	49.8	13.4	65.8	45.8	
	②理解	16	69.6	2.4	69.4	49.4	◎
	③言語・文化	11	53.1	9.6	70.5	50.5	
問題形式	選択式	14	75.2	0.7	69.3	49.3	◎
	短答式	4	59.3	7.1	72.5	52.5	
	記述式	8	47.7	11.4	66.9	46.9	
活用	「活用」に関する問題	5	67.7	4.7	62.0	42.0	◎

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等			評価の観点			問題形式		活用 「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
		聞くこと	読むこと	書くこと	①表現	②理解	③言語・文化	選択式	短答式				十分達成	おおむね達成	
1	(1) 絵から読み取った情報と関連付けて、英語の質問に答える	○				○		○			98.4	0.1	75	55	◎
1	(2) 絵から読み取った情報と関連付けて、英語の質問に答える	○				○		○			76.7	0.2	75	55	◎
1	(3) 対話を聞いて、必要な情報を理解する	○				○			○		67.6	0.4	70	50	
2	(1) 対話を聞いて、適切に応じる	○				○		○			75.7	0.2	70	50	◎
2	(2) 対話を聞いて、適切に応じる	○				○		○			51.3	0.4	70	50	
3	(1) 対話を聞いて、概要を理解する	○				○		○			98.1	0.2	70	50	◎
3	(2) 対話を聞いて、概要を理解する	○				○		○			86.1	0.3	70	50	◎
4	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解する	○				○		○	○		85.4	0.2	65	45	◎
5	(1) 対話文を読んで、対話の流れに合った発言の内容を捉える	○				○		○			74.1	0.9	70	50	◎
5	(2) 対話文を読んで、相手の発言に応じた発言の内容を捉える	○				○		○			46.9	1.3	70	50	▼
6	説明文を読んで得た複数の情報とグラフから読み取った情報を関連付けながら理解する	○				○		○			69.9	0.9	70	50	
7	(1) 説明文を読んで、話の展開に応じた語を捉える	○				○			○		79.5	6.4	70	50	◎
7	(2) 説明文を読んで、要点を理解する	○				○		○	○		63.0	1.3	60	40	◎
8	(1) 対話文を読んで、対話の流れに合った発言の内容を捉える	○				○		○			67.7	1.2	70	50	

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等				評価の観点			問題形式		活用「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
		聞くこと	読むこと	書くこと		①表現	②理解	③言語・文化	選択式	短答式				十分達成	おおむね達成	
8	(2)	対話文を読んで、発言の意図をつかむ	○						○			82.2	1.2	70	50	◎
8	(3)	対話文を読んで、その後の展開を捉える	○						○		○	76.9	1.5	65	45	◎
9	(1)	対話文を読んで内容を理解し、適切な語を書く	○	○						○		44.6	10.2	75	55	▼
9	(2)	対話文を読んで内容を理解し、適切な語を書く	○	○						○		45.5	11.5	75	55	▼
10	(1)	疑問文の構造を理解し、状況に合った文を正しく書く		○					○			24.0	15.2	65	45	▼
10	(2)	疑問文の構造を理解し、状況に合った文を正しく書く		○						○		47.0	21.5	65	45	
11	(1)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く		○						○		32.9	5.0	70	50	▼
11	(2)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く		○						○		50.5	5.8	70	50	
12	(1)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○						○		60.7	9.0	75	55	
12	(2)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○						○		53.6	14.1	70	50	
12	(3)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○						○	○	50.4	12.7	60	40	
13		自己紹介の文に、相手に対する質問を加えた、内容的にまとまりのある一貫した文章を書く		○						○	○	62.8	7.9	60	40	◎

集計結果 ※「◎」は「十分達成」、「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準		到達状況
				十分達成	おおむね達成	
県	6,663	50.1	8.9	65.7	45.7	

分類・区別集計

分類	区分	対象設問数(問)	県正答率	県無解答率	到達基準		到達状況
					十分達成	おおむね達成	
学習指導要領の内容・領域等	聞くこと	8	67.7	0.5	67.5	47.5	◎
	読むこと	10	42.5	11.9	61.5	41.5	
	書くこと	11	42.5	13.4	67.3	47.3	▼
評価の観点	①表現	6	35.5	22.0	64.2	44.2	▼
	②理解	18	53.7	6.9	64.2	44.2	
	③言語・文化	10	43.7	12.5	68.5	48.5	▼
問題形式	選択式	16	59.5	1.5	66.6	46.6	
	短答式	1	29.0	11.4	60.0	40.0	▼
	記述式	11	38.4	19.4	65.0	45.0	▼
活用	「活用」に関する問題	8	47.3	16.6	60.6	40.6	

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等			評価の観点			問題形式		活用 「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
		聞くこと	読むこと	書くこと	①表現	②理解	③言語・文化	選択式	短答式				十分達成	おおむね達成	
1	(1)① 自然な口調で話される英語を聞いて、必要な情報を理解する	○			○			○			86.8	0.4	75	55	◎
1	(1)② 自然な口調で話される英語を聞いて、必要な情報を理解する	○			○			○			73.3	0.4	70	50	◎
1	(2) まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解する	○			○			○			73.9	0.4	65	45	◎
2	(1) 対話の中の質問を聞いて、適切に応じる	○			○			○			48.6	0.6	70	50	▼
2	(2) 対話の中の質問を聞いて、適切に応じる	○			○			○			53.2	0.6	70	50	
3	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解する	○			○			○			60.1	0.7	65	45	
4	(1) まとまりのある英語を聞いて、話し手の意図や聞き手として必要な情報を理解する	○			○			○			74.5	0.6	65	45	◎
4	(2) まとまりのある英語を聞いて、話し手の意図や聞き手として必要な情報を理解する	○			○			○			71.3	0.7	60	40	◎
5	(1) 対話の内容とグラフから読み取った情報とを関連付けて捉える	○			○			○			61.0	1.1	65	45	
5	(2) 対話文を読んで、展開を考える	○			○			○			65.9	1.3	65	45	◎
6	(1) 対話文を読んで、人称代名詞が指す内容を捉える	○			○			○			29.0	11.4	60	40	▼
6	(2) 対話文の流れに基づいて、人物の発言を考える	○			○			○	○		17.0	28.1	60	40	▼
6	(3) 対話文を読んで、内容を正しく理解する	○			○			○			36.3	2.8	60	40	▼
7	(1) 説明文を読んで、話のあらすじを理解する	○			○			○			63.5	2.1	65	45	

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等					評価の観点			問題形式		活用「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
		聞くこと	読むこと	書くこと	話すこと	表現	①表現	②理解	③言語・文化	選択式	短答式				記述式	十分達成	
7	(2)	説明文に書かれている意見に対する賛否を、その理由から判断する	○							○			41.4	2.9	60	40	
7	(3)	説明文の内容を理解し、感想を考える	○								○	○	24.2	41.4	55	35	▼
8	(1)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く		○							○		22.6	28.8	65	45	▼
8	(2)	疑問文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して正しく書く		○							○		14.5	31.4	65	45	▼
9	(1)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く		○							○		84.4	3.5	75	55	◎
9	(2)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く		○							○		46.0	3.7	70	50	▼
9	(3)	対話文を読んで、語と語のつながりに注意して正しい語順で書く		○							○		38.1	5.0	70	50	▼
10	(1)	文の中で適切に接続詞を用いる		○						○			32.3	1.7	70	50	▼
10	(2)	文の中で適切に接続詞を用いる		○						○			53.8	1.9	70	50	
11	(1)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○							○		58.9	10.5	75	55	
11	(2)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○							○	○	43.4	22.9	65	45	▼
11	(3)	質問の答えを適切な表現を用いて書く		○							○	○	42.6	15.3	60	40	
12	(1)	レポートの内容とグラフから読み取った情報とを関連付けて捉える	○							○			55.3	5.2	70	50	
12	(2)	レポートの内容を踏まえた感想や意見を書く	○	○							○	○	31.2	23.1	55	35	▼